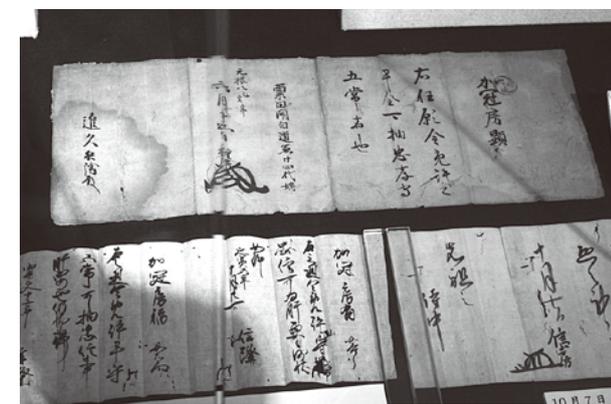


豊前宇都宮氏のその後

宇都宮鎮房が中津城で黒田氏の手により謀殺された後、付き従う家臣達も奮戦空しく悉く討ち取られました。その後、黒田勢はすべしに寒田の居館に攻め寄せ、鎮房の父『長甫』をはじめ一族の女性・子供は皆殺害されました。(戦国時代の山陰・山陽地方の武將を取り上げた軍記物『陰徳太平記』による。黒田方の応援として駆けつけた毛利氏の立場から描かれる。) なお、『城井軍記実録』、『城井闘争記』によれば『長甫』は一族の女性・子供と共に黒田氏に引き渡されたとありますが、『黒田家譜』では『長甫』は豊後に落ち延びる途中、追手に捕えられ殺害されたと記述されます。『城井軍記実録』および『城井闘争記』によると家臣の池永善左衛門は『長甫』に相談の上、密かに朝房の子を身籠る妻(秋月氏の息女)を落ち延びさせ、その後、朝房の妻は無事嫡男『朝末』を出産しました。



進家文書『加冠状』など
(船迫窯跡公園で開催中の『最後の中世武士団 宇都宮氏の歴史展』で展示中)

おり、そのやりとりを記した手紙等が、旧家臣で上伊良原村の庄屋を勤めた進家に残されています。これらの手紙の中には豊前宇都宮氏の当主が代々名乗る「房」字を冠した名を進氏に与える「加冠状」を始め、資金援助への礼状等多数含まれており、御家再興運動の実態を知ることができます。最終的に宇都宮家の御家再興は、信隆の子『信綱(高房)』の時に越前松平家に取り立てられたことで一定の成果を得ることができました。なお石高は正徳二(一七二二)年に六百五十石に増え、享保七(一七二二)年に六百五十石に加増され、越前松平家の客分として幕末に至っています。

(文化財保護係 馬場克幸)

NPO法人しいだコミュニティ倶楽部からのお知らせ

祝！
10周年！

しいコミ 10周年を迎えました！

平成27年1月24日(土)

10周年記念イベント・記念式典・記念講演を開催します。

「しいコミ10年の節目を皆さんで祝いましょう！

詳しい内容は、広報1月号でお知らせします。

11/14~11/15 バスツアー行ってきました！

好天に恵まれ、グランドゴルフ三昧で会員さんたちも大喜びでした

〈2日間 5コースの成績〉

優勝 田中 忠雄
合計打数 110
準優勝 遠藤 忠義
合計打数 113
3位 田中 武雄
合計打数 119



トークショーの案内

元…ソフトバンクホークス背番号1番 柴原 洋(北九州出身)のトークショー

とき 12月11日(木)
14:00~(13:30開場)
ところ 中央公民館 大ホール
参加費 無料
対象 しいコミ会員・築上町民
定員 220名

(入場整理券を事務局に用意しています。)

申込・問い合わせ NPO法人しいだコミュニティ倶楽部事務局 電話56-0075